

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 30日
住 所 埼玉県川口市栄町三丁目2番16号
県内企業等の名称 株式会社ASJ
代表者役職 氏名 代表取締役社長 青木邦哲

株式会社ASJ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、創業以来、埼玉県川口市にて事業を展開し、全国向けにクラウドサービスを提供しております。その中で、商工会議所向け検定受付システムの提供等を通じて、地域に根付いたサービスを提供し、地域やお客様に親しまれるパートナーを目指して、「埼玉版SDGs」の達成に貢献いたします。従業員一人ひとりが「地域社会の課題」に対し、積極的に取り組むことにより、持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、DX化を推進し、コピー用紙の使用枚数を削減する。 <(現状値)2022年度の数値> コピー用紙の使用枚数:11,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2022年度比 10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年度比 5%削減
社会	地域貢献活動として、本社及び技術センター周辺の清掃活動を行う。 <(現状値)2022年度の数値> 清掃活動実施:0回/年(のべ0人)	<2030年に向けた指標> 24回/年(のべ360人) <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年(のべ180人)
経済	DX化により、今まで以上の業務効率化を推進することで、年次有給休暇取得日数の増加を図る。 <(現状値)2022年度の数値> 年次有給休暇平均取得日数:11.6日/年	<2030年に向けた指標> 14日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 12.6日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。